

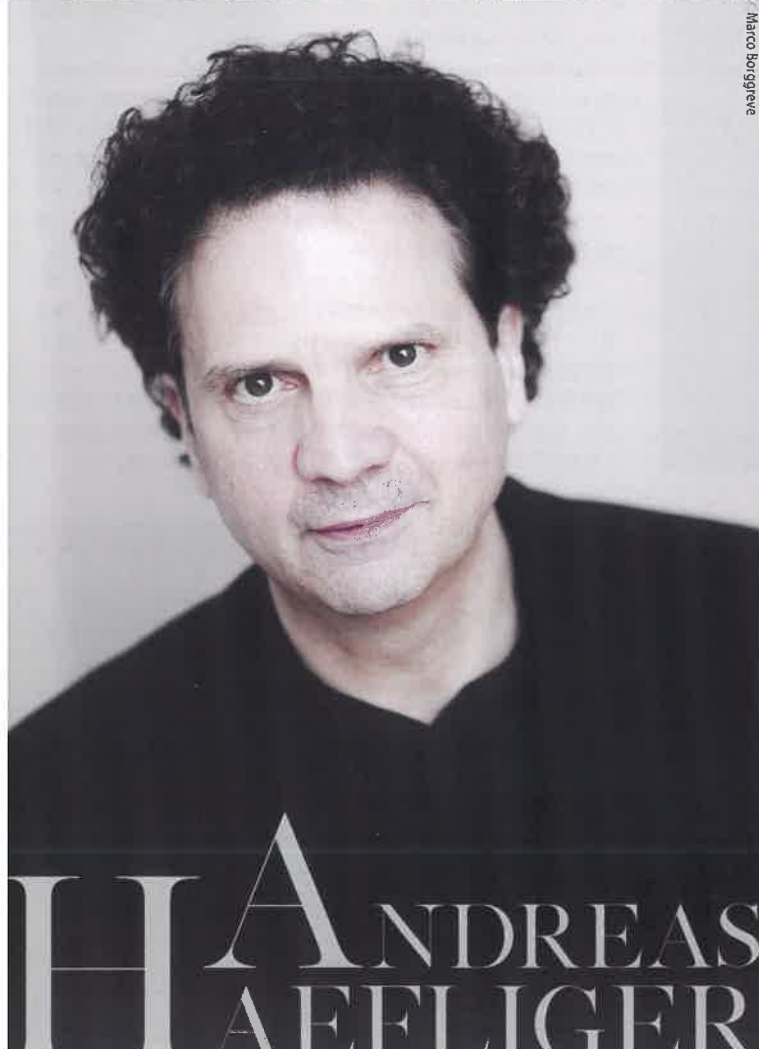


©Diana von Ledwien



HILARY HAHN Violin Recital

Marco Borggreve



ANDREAS AEFELIGER

ハーンとヘフリガーが織りなす
至宝のベートーヴェン

ヒラリー・ ハーン

ヴァイオリン・リサイタル

アンドレアス・ ヘフリガー

(ピアノ)

ベートーヴェン:

ヴァイオリン・ソナタ 第9番 イ長調 Op.47
「クロイツェル」

ベートーヴェン:

ヴァイオリン・ソナタ 第10番 ト長調 Op.96

2021
7.2 [金] 19:00開演
(18:15開場)

全席指定・税込: 11,000円

浜離宮朝日ホール

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ TEL.03-5541-8710

一般発売 朝日ホール・チケットセンター
2021.4.3 [土] 03-3267-9990 (日・祝除く10:00~18:00)
10:00 朝日ホール・チケットセンター 検索

■チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード:193-425) <https://t.pia.jp/>
■イープラス <https://eplus.jp/>

※就学前のお子様のご入場はお断りしております。
託児サービスをご利用ください。イベント託児・マザーズ(要予約)0120-788-222

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール 特別協賛:竹中工務店
協賛(五十音順):アイリスオーヤマ/関電工/三精テクノロジーズ
高砂熱学工業/西原衛生工業所/丸茂電機



ヒラリー・ハーン (ヴァイオリン)

Hilary Hahn, Violin

3度にわたるグラミー賞受賞ヴァイオリニストであるヒラリー・ハーンは、明快で華麗な演奏、非常に幅広いレパートリーに対する自然体の解釈、そして、ファンとの一体感ある結び付きにより、名声を博している。ハーンは、創造性に富む音楽作りへのアプローチと、世界中の人々と音楽的体験をシェアするための熱

心な取り組みにより、多くのファンに愛されている。最近では、「100日間の練習 (100 Days of Practice)」というインスタグラム・プロジェクトを立ち上げ、自身が練習している様子を撮影した動画を100日間連続で投稿した。このように舞台裏での練習をファンに公開することは、これまで彼女とファンとの間にあった、音楽の創作過程における垣根を取り払うことを目的としている。

2018/19シーズンは、これまでの音楽キャリア全体を繋いできた1本の糸(パッサ)に重点的に取り組む。10月には、パッサの無伴奏ヴァイオリンのためのバルティータ第1番、ソナタ第1番、第2番を収録したCDをリリースした。これは、ハーンがわずか17歳の時にリリースした最初のアルバム「ヒラリー・ハーン・プレイズ・パッサ」から20年の歳月を経て再びリリースされた、ファンおよび批評家待望のアルバムである。さらに、秋から春まで、パッサの無伴奏ヴァイオリン作品のリサイタルを、ウィーン、パリ、ニューヨーク、ワシントンDC、サンフランシスコ、トロント、東京、ソウル、ベルリン、ロンドン、ミュンヘンで行っている。また、2018/19シーズンは、フランス放送フィルのアーティスト・イン・レジデンスを務める。同楽団との共演では、オーストリア、ドイツ、フランス、スペインでシペリウスを演奏する他、エイノユハニ・ラウタヴァーラ(1928-2016)の最後のヴァイオリン協奏曲の世界初演を行う。この協奏曲は、ラウタヴァーラがハーンのために作曲したものであるが、未完だったためラウタヴァーラの死後、カレヴィ・アホによって完成された。

パッサは、最初の師匠クララ・ベルコヴィチの下で音楽の勉強を開始した頃から、常にハーンの人生の一部となってきた。10歳の時に、フィラデルフィアのカーティス音楽院へ入学した。ここで、ウジェーヌ・イザイとエフレム・ジンバリストの弟子だった、ヤッシャ・プロツキーに師事したが、プロツキーはハーンのレッスンの一部を、ほぼ毎回、パッサの無伴奏曲に充てた。ハーンは、パッサのバルティータやソナタの何楽章かを、しばしば彼女の無料コンサート(時にはサブライズ・コンサートのこともある)のプログラムに組み込んでいる。こうした無料コンサートは、編み物サークル、地域のダンス・ワークショップ、ヨガ・グループ、美術の学生、赤ちゃん連れの親たちを対象に行っているものである。また、ハーンは近年の自身の滞在地、ウィーン、シアトル、リヨン、フィラデルフィアなどでも、こうしたミニ・コンサートを生活の一部に組み入れており、今シーズンはフランス放送フィルでも引き続き行う予定である。こうした活動は、音楽愛好家がコンサート・ホールの外でもライブ演奏に興味を持つことを奨励し、親と幼い子供たちが一緒にライブ演奏を楽しめる機会を提供するためのものである。

ハーンはファンとの繋がりを作る、天賦の才能に恵まれていることで知られている。その才能の一端は、ファンから集めたアート作品や、自身のYouTube・チャンネルのインタビュー・シリーズ(youtube.com/hilaryhahnvideos)、さらには、彼女のヴァイオリン・ケースが、コンサート・ヴァイオリニストであるハーンの生活についてコメントする、TwitterとInstagramのアカウント(@violincase)にも垣間見える。彼女の好奇心は音楽の領域をはるかに超えている。かつてはブロガーの先駆けとして、自身のウェブサイト(hilaryhahn.com)でファンに宛てて「旅先からの絵葉書(postcards from the road)」と題した記事を投稿したり、主流メディアの記事を投稿したりしていた。1年のサバティカル休暇からの復帰作であると同時に、ドイツ・グラモフォンへの6年振りの新作となるアルバム「パリ」を今年1月にリリース。彼女のために書かれたエイノユハニ・ラウタヴァーラによる「2つのセレナード」の世界初演録音の他、エルネスト・ショーンソンの「詩曲」、1923年パリで初演されたセルゲイ・プロコフィエフのヴァイオリン協奏曲の第1番を収録している。



アンドレアス・ヘフリガー (ピアノ)

Andreas Haefliger, Piano

アンドレアス・ヘフリガーは、名テノール歌手 エルンスト・ヘフリガーを父にもち、スイス人音楽一家の元に生まれドイツで育った。15歳でニューヨークのジュリアード音楽院へ入学、ほどなくして注目を得ることとなった。アメリカではニューヨーク・フィルを筆頭に、クリーヴランド管、ロサンゼルス・フィル、ボストン響、ピッツバーグ響、シカゴ響、サンフランシスコ響など主要オーケストラと次々に共演。ヨーロッパでもロイヤル・コンセルトヘボウ管、ロッテルダム・フィル、ミュンヘン・フィル、ブダペスト祝祭オーケストラ、ベルリン・ドイツ響、パリ管、ロンドン響、ウィーン響といった著名オーケストラと共演を重ねている。またルツェルン、エディンバラ、ウィーン音楽週間、BBCプロムス、アスペンなどの音楽祭には常連として招待され、1988年のニューヨーク・デビュー以来、名門コンサートホールでの公演や、北米、アジアなどで高い評価を得ている。

ロンドンのヴィグモアホールでは、モーツァルトからリゲティまでの作品とともにベートーヴェンのピアノ作品を全曲演奏するヘフリガー・シリーズ「パースペクティブ」を定期的に開催し、このリサイタル・シリーズは彼の近年のCDとも関連づけられている。また、コペンハーゲン・ルイジアナ美術館に於いて、トップクラスの音楽家を招いてのリハーサルやコンサートをを行い、2019年1月にはロッテルダム、シンガポール、マドリード、香港でツアーを行った。

2019年のBBCプロムスで、彼と同じスイス生まれの作曲家ディーター・アマンに特別に委嘱したピアノ協奏曲「グラン・トッカータ」を、サカリ・オラモ指揮/BBC交響楽団との共演で世界初演。同曲はスザンナ・マルッキ指揮/ボストン交響楽団と北米でも初演され、今後はウィーン響、ミュンヘン・フィル、台北市立響との共演のほか、ルツェルン音楽祭ではヘルシンキ・フィルとも演奏を予定している。

2020年3月にはロンドンのロイヤル・フェスティバル・ホールで行われるベートーヴェンの特別演奏会に出演、エサ＝ベッカ・サロネン指揮/フィルハーモニア管との共演で《ピアノ協奏曲第4番》《合唱幻想曲》《幻想曲(ソロ)》を演奏。その他シーズンのハイライトとして上海交響楽団との共演、フラジェ・ピアノ・デイズ、東京でのソロ・リサイタルでベートーヴェンの作品とムソルグスキー「展覧会の絵」、リウドヴィク・モルロー指揮/アスペン室内交響楽団とはモーツァルトのピアノ協奏曲を演奏する。

ソニークラシカルよりモーツァルト、シューマンといったソロCDの他、デッカよりタカチ弦楽四重奏団、バリトンのマティアス・ゲルネとのCDをリリース。ゲルネとのシューベルトの録音は、ドイツ・レコード批評家賞を受賞した。2018年春、BISレコードより「パースペクティブ」シリーズの最新盤をリリース。2020年秋には初のコンチェルトアルバムがリリースされ、バルトークの《ピアノ協奏曲第3番》、ラヴェルの《左手のためのピアノ協奏曲》、ディーター・アマンのピアノ協奏曲を収録している。

新型コロナ 感染拡大防止策 について

【ご来場の際に】●当ホールでは、国および東京都のガイドラインに則って客席の販売に配慮します。●マスクはご鑑賞中も含め、会場内では常時着用ください。マスクを着用されていないお客様には入場をお断りする場合がございます。●こまめな手洗いや手指の消毒、咳エチケットの実践をお願いいたします。

【チケットお求めの際に】●やむを得ぬ事情により曲目、出演者等内容が変更になった場合でも、公演中止を除きチケットの払い戻しはいたしません。●国および東京都からの要請によりイベントの人数制限等が生じた際、座席変更等をお願いする場合がございます。●保健所等の情報提供に備え、チケットご購入の際は必ずご連絡がとれるお電話番号をご登録ください。

公演当日、次に該当されるお客様は
ご来場をお控えください。

■37.5度以上、または首段より発熱がある。■咳、咽疼痛、呼吸困難、味覚・嗅覚障害などの症状がある。■過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触や、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問歴、また当該滞在者との濃厚接触があった。

※詳しくは、浜離宮朝日ホール公式サイトにてご確認ください。 浜離宮朝日ホール 検索

Web会員募集中 お申し込み 朝日ホール・チケットセンター 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。

特典1 登録料
年会費無料

特典2 会員向け
先行販売
TICKET
※先行販売を実施し
ない公演もあります。

特典3 24時間
購入可能

特典4 座席選択が
可能

特典5 最新情報の
お届け

